

平成30年6月22日

愛媛県バスケットボール連盟  
所属チーム代表者及び指導者 各位

愛媛県ミニバスケットボール連盟  
会長 芝 毅  
理事長 篠原 哲郎

### 暴力行為（言葉を含む）の排除・根絶について

昨今、日本レスリング協会や日本大学アメリカンフットボール部で指導者によるパワーハラスメント事案が発生し、重大な社会問題に発展しています。

平成18年に日本バスケットボール連盟から通達があった「暴力行為の根絶に向けて」においても「ミニバスケットボールの活動において、指導者の子どもに対する暴力行為（言葉を含む）が行われることは許されません。例え、その行為が、保護者の同意があったとか、指導者の独りよがりの指導論等で行われたとしても許されるものではありません。ましてや、勝敗やプレーの不出来による指導者の激高から行われた場合は言語道断です。勝利至上主義に偏った指導者ほど、その傾向があるとの報告も心配されるところです。・・・」と謳われています。

スポーツの素晴らしさを伝える指導者が、選手の尊厳を傷つけたり、脅威を与えたりするパワーハラスメント、セクシャルハラスメントを行うことは、断じて許されるものではありません。

指導者の方々には、常にプレーヤーズファーストを心がけていただき、選手の育成指導では競技力向上のための技術指導だけではなく、人としての成長に関わっていることを理解され、暴力行為（言葉を含む）をもって指導を行っていくことを排除・根絶する姿勢で取り組んでいただくよう徹底をお願いいたします。